



## 平成29年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月25日

上場会社名 Kiホールディングス株式会社  
コード番号 6747 URL <http://www.koito-ind.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 常雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 田地川 章

TEL 045-822-7101

四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	25,384	17.9	2,294	42.1	2,423	38.8	1,477	57.4
28年9月期第2四半期	30,937	1.2	3,963	11.7	3,958	10.6	3,470	

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 2,561百万円 (32.8%) 28年9月期第2四半期 3,809百万円 (241.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	35.67	
28年9月期第2四半期	83.75	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第2四半期	48,021	12,072	19.0	220.17
28年9月期	42,917	10,200	16.6	172.32

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 9,123百万円 28年9月期 7,141百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期		0.00		0.00	0.00
29年9月期		0.00			
29年9月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

### 3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	14.4	2,800	47.3	2,900	42.1	1,500	55.6	36.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成29年4月25日)公表いたしました「平成29年9月期 第2四半期累計期間 業績予想値と決算値との差異、及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年9月期2Q	41,587,061 株	28年9月期	41,587,061 株
期末自己株式数	29年9月期2Q	150,773 株	28年9月期	147,507 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年9月期2Q	41,438,324 株	28年9月期2Q	41,441,801 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)

平成29年9月期の個別業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	250	△ 24.1	△ 950	—	850	△ 44.7	1,050	△ 62.8		25.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
個別業績予想の修正については、本日（平成29年4月25日）公表いたしました「平成29年9月期 第2四半期累計期間 業績予想値と決算値との差異、及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益や雇用情勢に改善が見られ、緩やかな回復基調が見られたものの、海外経済においては、中国をはじめとする各新興国経済の減速や、米国における新大統領就任後の政策の行方など、先行きは不透明感が増している状況で推移いたしました。

このような経済環境のもとで、当社グループのセグメント別売上高は以下の状況となりました。

輸送機器関連事業につきましては、鉄道車両機器部門及び中国子会社の売上が減少したため、前年同期比33.0%減の9,717百万円となりました。

電気機器関連事業につきましては、照明部門及び交通システム部門の信号機保守事業が売上増となったものの、情報システム部門が売上減となったことにより、前年同期比4.2%減の14,815百万円となりました。

住設環境関連事業につきましては、環境システム部門が売上増となったものの、住設機器部門が売上減となったことにより、前年同期比11.5%減の852百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループ全体の売上高は、前年同期比17.9%減の25,384百万円となりました。

損益につきましては、原価低減及び経費削減を徹底したものの、売上の減少などにより、営業利益は前年同期比42.1%減の2,294百万円と前年同期に比べ減少し、営業利益の減少を受け、経常利益も前年同期比38.8%減の2,423百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期は特別利益に損害賠償引当金戻入額を計上したこともあり、前年同期比57.4%減の1,477百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は受取手形及び売掛金の増加6,508百万円、現金及び預金の減少1,030百万円、製品の減少610百万円などにより、前連結会計年度末に比べ4,911百万円増加し、35,313百万円となりました。また、固定資産は投資有価証券の増加348百万円、建物及び構築物の減少87百万円などにより、前連結会計年度末に比べ192百万円増加し、12,707百万円となりました。これらの結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ5,104百万円増加し、48,021百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金の増加2,600百万円、支払手形及び買掛金の増加2,189百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少1,019百万円などにより、前連結会計年度末に比べ3,232百万円増加し、35,949百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益1,477百万円、為替換算調整勘定の増加243百万円などにより、前連結会計年度末に比べ1,872百万円増加し、12,072百万円となりました。

また、当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益2,422百万円、仕入債務の増加2,031百万円などの増加に対し、売上債権の増加6,105百万円などの減少により、1,907百万円の使用となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出95百万円などにより、102百万円の使用となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の純増額2,600百万円、長期借入金の返済による支出1,030百万円、非支配株主への配当金の支払額685百万円などにより、883百万円の増加となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は3,074百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,030百万円の減少となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、以下のとおり修正を行っております。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、人件費、その他経費等の費用支出抑制により増益となる見通しであります。

## 平成29年9月期 通期（平成28年10月1日～平成29年9月30日）予想数値の修正内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,000	2,400	2,500	1,300	31.37
今回修正予想(B)	45,000	2,800	2,900	1,500	36.20
増減額(B-A)	—	400	400	200	4.83
増減率(%)	—	16.7	16.0	15.4	—
(ご参考) 前期実績	52,593	5,312	5,005	3,375	81.46

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,105	3,074
受取手形及び売掛金	17,227	23,735
製品	3,377	2,766
仕掛品	1,774	1,621
原材料及び貯蔵品	3,718	4,044
繰延税金資産	118	98
その他	381	273
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	30,402	35,313
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,563	2,476
機械装置及び運搬具（純額）	139	136
工具、器具及び備品（純額）	184	151
土地	2,971	2,971
有形固定資産合計	5,859	5,736
無形固定資産		
	202	181
投資その他の資産		
投資有価証券	6,017	6,365
繰延税金資産	100	101
その他	446	443
貸倒引当金	△110	△121
投資その他の資産合計	6,453	6,789
固定資産合計	12,515	12,707
資産合計	42,917	48,021



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,918	10,108
短期借入金	4,000	6,600
1年内返済予定の長期借入金	2,043	1,023
未払法人税等	265	382
賞与引当金	500	404
その他	2,905	2,486
流動負債合計	17,633	21,006
固定負債		
長期借入金	9,013	9,003
繰延税金負債	757	859
役員退職慰労引当金	334	259
環境対策引当金	185	185
退職給付に係る負債	4,714	4,565
その他	77	70
固定負債合計	15,083	14,943
負債合計	32,717	35,949
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,214	9,214
資本剰余金	8,211	8,211
利益剰余金	△11,270	△9,792
自己株式	△54	△55
株主資本合計	6,100	7,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,712	1,951
為替換算調整勘定	△104	139
退職給付に係る調整累計額	△568	△545
その他の包括利益累計額合計	1,040	1,545
非支配株主持分	3,059	2,949
純資産合計	10,200	12,072
負債純資産合計	42,917	48,021

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	30,937	25,384
売上原価	24,288	20,458
売上総利益	6,648	4,926
販売費及び一般管理費	2,685	2,632
営業利益	3,963	2,294
営業外収益		
受取利息	34	27
受取配当金	23	24
為替差益	—	64
受取ロイヤリティー	—	64
貸倒引当金戻入額	73	16
その他	100	69
営業外収益合計	232	268
営業外費用		
支払利息	86	128
為替差損	49	—
航空事業安全対策費	34	—
その他	66	11
営業外費用合計	237	139
経常利益	3,958	2,423
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	—	0
投資有価証券償還益	6	—
損害賠償引当金戻入額	1,068	—
特別利益合計	1,078	0
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	5,035	2,422
法人税等	580	563
四半期純利益	4,454	1,859
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,470	1,477
非支配株主に帰属する四半期純利益	984	381
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32	238
為替換算調整勘定	△603	439
退職給付に係る調整額	△8	23
その他の包括利益合計	△644	701
四半期包括利益	3,809	2,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,108	1,983
非支配株主に係る四半期包括利益	700	578

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,035	2,422
減価償却費	190	196
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△77	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△117	△126
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4	△96
損害賠償引当金戻入額	△1,068	—
受取利息及び受取配当金	△58	△52
支払利息	86	128
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△0
投資有価証券償還損益(△は益)	△6	—
固定資産除売却損益(△は益)	△1	0
売上債権の増減額(△は増加)	△4,503	△6,105
たな卸資産の増減額(△は増加)	961	650
仕入債務の増減額(△は減少)	2,077	2,031
その他	△111	△638
小計	2,401	△1,589
利息及び配当金の受取額	55	50
利息の支払額	△77	△128
損害賠償金の支払額	△6,468	—
法人税等の支払額	△111	△240
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,199	△1,907
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△27	△95
有形固定資産の売却による収入	3	2
無形固定資産の取得による支出	△9	△6
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却及び償還による収入	105	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	68	△102
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,215	2,600
長期借入れによる収入	10,000	—
長期借入金の返済による支出	△37	△1,030
非支配株主への配当金の支払額	△1,165	△685
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,579	883
現金及び現金同等物に係る換算差額	△176	95
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△728	△1,030
現金及び現金同等物の期首残高	6,341	4,105
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,612	3,074

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	輸送機器 関連事業	電気機器 関連事業	住設環境 関連事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,507	15,467	962	30,937	—	30,937
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,259	907	—	2,167	△2,167	—
計	15,767	16,374	962	33,104	△2,167	30,937
セグメント利益	3,245	1,090	26	4,363	△399	3,963

(注) 1. セグメント利益の調整額△399百万円は、各報告セグメントに配分していない提出会社の管理部門等に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	輸送機器 関連事業	電気機器 関連事業	住設環境 関連事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,717	14,815	852	25,384	—	25,384
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,157	916	—	2,074	△2,074	—
計	10,874	15,732	852	27,458	△2,074	25,384
セグメント利益 又は損失(△)	1,460	1,313	△59	2,713	△419	2,294

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△419百万円は、各報告セグメントに配分していない提出会社の管理部門等に係る費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。